

令和4年度 AI オンデマンド乗合サービス実証実験の結果等について

1 実証実験概要

タクシー車両を用いた乗合サービスの実証実験を実施。

- (1) 実施期間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
※土、日、祝日、12月29日～1月3日を除く
- (2) 運行時間 午前8時30分～午後2時
- (3) 対象者 誰でも利用可能
- (4) 利用料金
 - ・初乗 400 円/人、最大料金 1,000 円
 - ・通常のタクシー料金の約5割引き
 - ・協賛事業者での乗降は100円引き
- (5) 利用方法 専用サイト又は電話で呼出



2 実証実験結果

- (1) 利用者数等 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	配車数 (回)	乗車人数(人)	1日あたり 乗車数(人)	利用者数 (人)	乗合率(%) (乗車人数/配車数)	運行日数 (日)
令和4年度	2,595	2,846	11.7	221	110	243

(参考)

令和3年度	1,849	2,015	10.2	174	109	197
-------	-------	-------	------	-----	-----	-----

(実施期間 令和3年6月14日～令和4年3月31日)

月別利用者数(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
188	230	230	235	268	277	241	250	241	189	238	259

- ・1日あたりの平均乗車数 11.7人/日
- ・1日あたりの平均配車数 10.7回/日
- ・1人あたりの平均支払金額 565円/人

- (2) 利用動向

- ・目的地、出発地ともサンマルシェ、名古屋徳洲会総合病院、東海記念病院、なかひがし整形外科皮膚科、眼科山田クリニックが上位…買い物・通院利用が多い

- (3) 令和4年度実証実験の経過を受けて

- ・長期間運行により徐々に地域に定着
→1日あたり平均乗車数は微増傾向
- ・運賃収入だけでの独自採算は厳しい
→協賛金、広告費など運賃収入以外の収入を検討
- ・地域全体で地域のサービスを支え、
地域の価値を高めるためのスキーム構築が必要

3 令和5年度の方向性

- ・上半期(4月～9月)は料金のみ変更し現状の運行を継続
- ・運行区域内の事業者アンケートを配付、サービス設計に関し適宜ヒアリング
- ・下半期(10月)以降、発着場所を協賛施設に限定するなど
新たなスキームで実証実験を実施予定

令和5年度のご案内

タクシーの『半額』で ドアからドアまで。

高蔵寺オンデマンド乗合サービス

ポイン
ト

- ・タクシーみたいに自宅のすぐ前から乗れて便利!
- ・バスのように乗り合うことでお財布に優しい!
- ・料金は予約の時に確定するから安心!

実験期間
令和5年4月3日(月)～令和5年9月29日(金)
(土日祝日は運行をお休みします)
高蔵寺ニュータウン地区内で行う! (運行範囲参照⇒)

運行時間
8:30～14:00
(受付8:30～13:30)
※1週前までに予約が必要です!

料金
初乗 500円/人～乗車 1,200円/人
以降距離に応じて追加 ※お一人ずつお支払いいただきます。
通常のタクシーの約5割引きの料金です。 ※高蔵寺駅の乗り入れはできません。

協賛施設一覧 お得 下記の協賛施設が発着の料金は片道はなんと100円引き!

協賛施設: 山田クリニック、NAS、のぞみクリニック、名古屋徳洲会総合病院、東海記念病院、なかひがし整形外科、眼科山田クリニック、サンマルシェ

※本実験は、各協賛施設との協賛に基づいて実施しています。※本実験は、高蔵寺ニュータウン地区内でのみ実施されます。 ※高蔵寺駅への乗り入れはできません。

ご利用登録や配車依頼等に関するお問い合わせはこちら
専用サイト 24時間受付
☎ 0568-81-3106 (8:30～13:30) 受付時間
※この協賛施設は、乗降サービスの実証実験専用サイトでのみご利用いただけます。
詳しくご利用方法は画面をご覧ください

予約サイトは295

令和4年度 石尾台地区ラストマイル送迎サービスの状況等について

1 サービス概要

ゴルフカートを用いた地域限定の送迎サービスを運行。

- (1) 運行期間 令和4年10月1日(土)～
 ※木、日、祝休日、年末年始、お盆を除く
 ※令和5年2月1日(水)～自動運転による運行開始
- (2) 運行区域 石尾台地区内
- (3) 運行時間 午前9時～正午、午後1時～午後4時
- (4) 対象者 誰でも利用可能
- (5) 利用料金 会員運賃：1乗車100円および下記年会費
 一般運賃：1乗車300円
 ※小学生以下無料
 (年会費) 個人会員：2,000円/人
 世帯会員：3,000円/世帯
 任意団体(5世帯以上)：1,500円/世帯
 町内会・自治会(加入世帯全体で加入)：300円/世帯
- (6) 利用方法 前日の午後4時まで専用電話番号に電話で予約
- (7) その他
 - ・自家用有償旅客運送の登録を受けて行う有償の送迎サービス事業
 - ・地域内の老人憩いの家(集会所)を中心に活動
 - ・利用者からの運送の対価(運賃、年会費)や事業者等からの協賛金により運営
 - ・ドライバーやオペレーターは地域の有償ボランティアが担う



2 利用実績

運行	時期	利用人数(人)	運行回数(回)	運行日数(人)	1日平均(人)
プレ運行(無償)	R4.9	123	73	20	6.2
本格運行(有償)	R4.10	105	81	20	5.3
	R4.11	106	75	21	5.0
	R4.12	87	73	20	4.4
	R5.1	59	43	20	3.0
	R5.2	129	91	19	6.8
	R5.3	116	84	22	5.3
	計		602	447	122
(参考)実証実験	R4.7-8	82	67	28	2.9

利用会員募集中! ゆっくりカートが走ってま〜す!!
 買い物や通院をドアからドアまでお気軽に。

運行開始日 令和4年10月1日(土)から(木・日・祝日を除く)
運行時間 9時00分から16時00分まで(12月～3月を除く)
運行範囲 石尾台地区(裏面参照)
運行車両 電動カート(乗車定員5名)
利用料金 (会員)1回100円 (非会員)1回300円
*休運可等の小学生以下は無料です。

会員の種類と年会費 **会員のお申込み方法**

会員の種類	年会費
A 町内会・自治会全体で加入	300円/世帯
B 任意団体で加入(5世帯以上対象)	1,500円/世帯
C 個人で加入	2,000円/人
D 世帯で加入	3,000円/世帯

加入ご希望の方は下記へお電話下さい。担当者がお伺い致します。緑ヶ丘老人憩いの家でも受付いたします。尚、全体加入の町内会・自治会の方は、個別申し込みは不要です。

ゆっくりカートのご利用、お問い合わせはこちらに電話!

☎ 090-1088-1400

※この電話は、ゆっくりカートのイベントにのみ繋がります。お盆・お正月・お盆・お正月を除く。9時00分～16時00分(12月～3月を除く)。

- ・有償運行開始後は概ね1日平均5人程度の利用
- ・目的地、出発地は商業施設、集会所、病院が中心
- ・2月の自動運転開始以降、国内外から複数視察の申し入れ有

3 令和5年度の方角性

- ・町内会への入会働きかけや担い手の募集など、持続可能な事業体制の構築を図る。
- ・自動運転技術の高度化などによるドライバーの負担の軽減を目指す。

令和4年度 モビリティポート実証実験について

1 実証実験概要

スマートな交通結節点の構築による公共交通の利用促進を目指し、タッチパネルディスプレイ（モビリティポート）を設置し、オンデマンド乗合サービスやシェアサイクルなどのサービスが体験できる実証実験を実施。

- (1) 実施期間 令和5年1月30日(月)～同年3月3日(金)
- (2) 設置場所 サンマルシェアピタ館、グルッポふじとう、藤山台商店街、名古屋徳洲会総合病院、東海記念病院（5か所）
- (3) 実施内容 「乗合タクシーの呼び出し」「電動シェアサイクルの貸出」「バス時刻表表示」「SNS連携による店舗情報発信」など



2 実証実験結果

- (1) サイネージタッチ回数
5,673回（平均172回/日） ※5か所合計
- (2) シェアサイクル貸出回数
663回（平均20回/日） ※3か所合計
- (3) オンデマンド乗合サービス利用回数
19回（期間中全利用回数271回） ※5か所合計



3 令和5年度の方向性

- ・設置場所を一部追加し、再度実証実験の実施を検討中。
- ・MaaSアプリとのクーポン、決済連携など、他サービスとの連携強化も適宜協議。

令和4年度 MaaSアプリ実証実験について

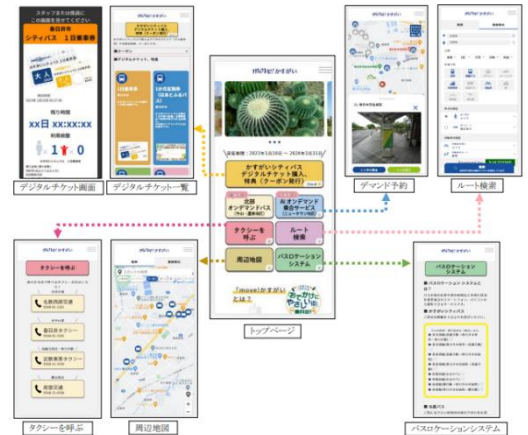
1 実証実験概要

公共交通の利用促進を目指し、春日井版 MaaS ウェブアプリ「move! かすがい」を構築。シティバスのデジタルチケット販売、オンデマンドバス・タクシーの配車依頼などのサービスがウェブ利用できる実証実験を実施。

- (1) 実施期間 令和5年1月18日(水)～令和6年3月31日(日)
- (2) 実施内容 「シティバスデジタルチケット購入」「オンデマンド交通・タクシー配車予約」「クーポン発行」「公共交通ルート検索」「バスロケーション表示」

2 実証実験結果

- (1) サイト表示回数（2023年4月30日時点）
39,737回
- (2) ユニークユーザー数（2023年4月30日時点）
4,615人
- (3) デジタルチケット販売状況（2023年4月15日時点）
15枚



3 令和5年度の方向性

- ・実証実験を継続しながら、利用者の利便性向上や普及促進、運行事業者の負担軽減などを
目指し、引き続き関係者と調整、検討を進める。